

理学部の



東京大学大学院理学系研究科・理学部

キャリアシンポジウム

～理学部の就職と進学～

2023 11/17 Fri. 17:00～19:30頃 (途中休憩なし)

ハイブリッド開催 理学部1号館東棟2階NSSOL Learning Studio・ZOOM

参加対象者 大学院理学系研究科大学院生、理学部生、教養学部生



ZOOM URLはUTAS掲示板をご確認ください。

Program

- 開 会
- キャリア支援室長 挨拶
- キャリアシンポジウムについて

■ 講演1 17:10～17:50
高橋 智将 (たかはし ともまさ)
 マッキンゼー・アンド・カンパニー
 マネジャー

オタクの楽園を求めて

理学部の学生の皆さんがお持ちの「民間企業」に対する(ネガティブ)イメージは、「真面目なことが第一に求められる」「配属次第で自分の興味のある仕事ができるかわからない」などがあるのではないのでしょうか。こと外資系コンサルと聞くと「コミュカのある陽キャがいっぱいで馴染めるか不安」「英語はそんなに得意じゃないし…」あたりも追加されるでしょうか。少なくとも当初は上記のようなイメージを持っていた陰キャオタクの僕がどうして8年もコンサルティングファームに在籍し、理学部の皆さんの選択肢の一つとして有力に考えていただいていたよと思っていますのかをお伝えします。



■ 講演2 17:50～18:30
長岡 優 (ながおか ゆたか)
 神奈川県温泉地学研究所
 主任研究員

公務員ながら研究活動にこだわって

修士課程の頃、進学して研究を続けるか就職するか、迷いに迷った末に気象庁就職を決めました。就職後も研究への未練を捨て切れず、公務員でありながら研究活動を続けて今に至ります。公務員の世界でどのように研究に携われるのか、私の体験談を交えてご紹介します。



■ 講演3 18:30～19:10
沓澤 大 (くつざわ だい)
 一般財団法人電力中央研究所
 主任研究員

大学を変え、職を変え

私は北海道大学工学部を卒業後、修士課程・博士課程の5年間で本学の理学系研究科化学専攻で過ごしました。修了後は企業での研究職に進みましたが、1年半後に研究機関の研究職へと転職しました。進学、就職、そして転職と、新たな環境へ飛び込むことに不安を感じる方もおられるかと思います。今回は、私が進路を選ぶ際に考えたこと、現在振り返って感じていることをお話しさせていただきます。



- 教務委員会委員長 挨拶
- 閉 会

URL : <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/current/info/10055/>

主 催 : 東京大学大学院理学系研究科 キャリア支援室運営委員会・教務委員会・広報委員会

連絡先 : 大学院理学系研究科等学務課教務チーム Tel : 03-5841-4008 E-mail : kyoumu.s@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

